

熊野中國語大辭典

第三版

熊野正平 編

熊野中國語大辭典

新装版

熊野正平 編

三省堂

1984年10月10日 限定特装版発行
1985年7月1日 新装版発行



熊野中國語大辞典

新装版

定価 20,000 円

1985年9月1日 第3刷発行

編 者 熊 野 正 平 (くまの・しょうへい)

発 行 者 株式会社 三 省 堂
代表者 上 野 久 徳

印 刷 者 三省堂印刷株式会社

発 行 所 株式会社 三 省 堂
〒101 東京都千代田区三崎町二丁目22番14号

電 話 編 集 (03) 230-9411

販 売 (03) 230-9412

総 務 (03) 230-9511

振替口座 東京 6-54300

<新装熊野中国語・1,288 pp.>

落丁・乱丁本はお取替えいたします

ISBN-385-12167-2

緒 言

この辞典の編纂は昭和 30 年着手、爾来約 15 年を経てようやく出版の運びとなった。初めの約 1 年程は、内外既刊の辞典、中国の新旧小説、新聞雑誌、語録、白話諸文献の類から基本語彙を集め、年来心がけてノートしておいたものなども加えて、これらをすべてカードに採録し、これを整理することに費やされた。カード総数は約 20 万枚、整理によって除いたものが約 5 万、従って編纂工作の対象となったのは約 15 万枚であった。

カードの採録に当たっては、ひろく日本の現代中国語学習者・実務家に役立たせたいということを目安にした。従って中国刊行の辞書の類をそのまま藍本にするような方法は採らなかった。けだしそれでは必ずしも我が国の利用者にとって必要な語彙が、ことに中国人は誰もが熟知しているため、かえって辞書には載せられていないというようなことが少なくないからである。

幸い最近我が国でも、なかなか特長をもった立派な中国語辞典もおいおい出るようになったことは喜ばしいが、ただ概して言って、採録語彙が少なかったり、あるいは高級文話めいたものは往々割愛され、ために別に漢和辞典とか中国刊行の辞海・辞源の類を併用しなくては用を便ずるに足りない場合もあり、また用例があまり挙げられていないために、その言葉が実際どのように使われるかを知るには間然するところがないでもない。さらに最近の中国の政治・経済・社会の急激な変動や科学技術の改進黨による新しい語彙の造成や表現の変化ということも少なくない。

編纂に当たっては、できるだけそうした面にも留意はしたが、菲才果たしてどこまで素願を達成し得たか、顧みてまことに忸怩たるものがある。庶幾くは今後諸先達の叱正を得て増改訂をはかって行きたい。

語義の解釈は井上辞典を初め、手に入る限りの先人の業績を十分に利用させて貰ったが、ただそれらをそのまま無造作に踏襲する安易な道によらず、編纂工作には終始 靳炎彬（元上海東亜同文書院大学教授・一橋大学講師）、歐陽可亮（元上海東亜同文書院大学講師）両氏の御同席を請い、原稿カードの大多数はその一々について、意味・解釈・読音また可及的多くの用例作成等すべて共同再検討を加えた。家事・裁縫・料理等については張祿澤夫人（前愛知大学講師）の教えを請うたものが少なくない。原稿カードをインフォーマントの中国人と共同して逐一検討するような愚直な方法は、かなり時間のかかる労作ではあったが、これは一度は誰かがやっておくのも意義無しとしないと考え、私は敢えて終始この方法を採用した。そのために編纂工作は遅々として進まず、思わぬ長期間にわたってしまった。

訳語の配列は必ずしも在来の辞典類の例にならわず、また靳・歐陽氏等と相諮って、だいたいの語詞本来の意義とか、または常用頻度の高いと思われる順序によった。欧州諸国語辞典によ

く見られる品詞別による配列は、中国語の特質から言って必ずしも適当でないとの見地から、特に必要ある場合のほかは踏襲しなかった。

近時、人民共和国では簡略字体が正字として採用せられ、爾来中国本土の出版物はみなこれを使用するようになっている。それで私は決定公布された簡体字は、本字と別に画数に按じてこれを挙げ、なお対照検字のための簡体字索引を巻末に付しておいた。

従来日本における中国語の発音表記は注音符號、トーマス・ウェード式のほか、仮名やローマ字による等々種々の方式が行なわれてきた。しかるに近時の中国において、中国文字改革協会(1941. 1)、中国文字研究委員会(1952. 2)等における研究討論実験を経て、1957年漢語拼音方案が國務院全体會議を通過し、1958年全国人民代表大會で可決採択せられ、中國大陸でのこの問題が一応の定型をとってきたのに従って、近頃我が国で刊行せられる中国語教科書、辞典の類は相繼いでこれにならうものが増えてきている。しかし漢語拼音方案式にも現代中国標準語を学ぶ日本人にとってはいろいろ欠陥があり、これがとくに適当な表記法であるとは考えられない。卑見を端的に言えば、要は自国人の中国語学習に当たって正しい中国語音をできるだけスムーズに会得させるにあるのであって、英米独仏などにおいても何れもそうした考えで中国語音の表記法を自国人に適当なものに作っているのである。

それに中国では清末民初以来いろいろの発音表記法が勘案されて来たが、大部分の中国人はどぎつい方言の行なわれている地方の者などは別として、どんな表記法が用いられようと、その言葉は生れ落ちるときから習熟している言葉なのである。表記符号によって初めてその言葉を、そしてその読み方を知るわけではない。従って例えば「死」を si と表記し、これを「シー」とは読まず「スー」と読むのが約束だと教えられれば、ローマ字そのものも多くは初めて教わるのであってみれば、これに格別抵抗を感ずることもなく、またそのために読み方を間違えることもあるまい。一部地方のもの以外は幼児でも「死」は「スー」と知っているからである。ところが我々日本人が外国語として中国語を学習する場合には、これとは事情がよほど異なる。異国語である中国語を学ぶのであり、しかも英語教育の著しく普及したこの国では、si を「スー」に、ba・da・ga をパ・タ・カに読むことは、単なる約束にすぎないと言われても、どうしてもそこにある不自然さを感じざるばかりか、ややともすればこれらを濁音に発音する癖が不知不識の間に養われやすい。ji・qi・qu・c 等にしてもやはりある種のぎこちなさが感ぜられるであろう。

これを要するに、漢語拼音方案式の表音法も恐らく国音統一のよすがのルビとして利用されるのがその主たる効用で、その意味では彼の国では相当な実効が期待されるであろうが、我々日本人の中国語学習にとっては、ぜひこれなくてはならぬという程の利点もないし、さらにそれが近い将来に中国本土で漢字に代わって圧倒的に通用する文字になると考えることも今のところまだ夢のような話である。

表記法はどれも所詮は記号もしくは符丁にすぎないのであって、記号そのものに学習者の発音をよくする効力があるわけではなく、どの表記法にも約束があり、欠点もある。有気・無気、そり舌音(捲舌音)、寛音・窄音等の区別などというものは、外国の学習者にとっては結局口移

さて、この辞典工作がここまで来るためには、原稿執筆の段階で山口左熊（元上海東亜同文書院教授・NHK 中国課・一橋大学講師）、王傑（当時大東文化大学講師）、澤村駿朔（丸紅飼料畜産株式会社）、湊禮二（井関農器株式会社）氏、校正・訳語の整理・付録と索引等作成時における鈴木健之氏等のほか、前後延べ約 50 名の一橋大学・東京大学・東京教育大学・横浜市立大学・二松学舎大学の学生諸君の他多数の方々の援助を煩わした。そのほかに三省堂の方々、ならびに組版を願った大日本印刷株式会社の諸氏の協力や尽力に対しては、ここにあらためて謹んで深甚の謝意を捧げたい。

熊野正平 識

凡 例

編修上の細則あるいは、常識的な規則を省き、本辞典を使用する上で特に必要と思われる事項についてだけに言及した。

I 字体について

1. 本辞典は正字・繁体字・旧体字のほかに、俗字・異体字・新体字・簡体字なども親字として収めているが、語義・見出し語は原則として前者の個所で扱った。見出し語・用例などの中国語もまた正字・繁体字・旧体字で出した。
2. 簡体字については、発音・語釈を挙げず、もとの繁体字を「」の形で示すに止めた：

7【冻】⇨「凍」

従って、簡体字の語義・用例・熟語は繁体字の項で求められたい。

なお、親字としてすべての簡体字を収めてはいないから巻末の「簡体字索引」をも利用されたい。

II 配列について

1. 親字の配列は本辞典標音方式のアルファベット順によった。なお、発音表記については1190, 1191ページの「中国語音韻組織一覧表」を参照されたい。
2. 同音の親字は声調（軽声・第一声・第二声・第三声・第四声）の順に配列し、各声調の最初の親字は【 】に入れて示した。
3. 同音同声調の親字は画数順により配列し、すべての親字にその総画数を左肩につけ、画数の変わり目ではこの数字を太くした：

10【級】*chí, jǐ*

11【寂】*chí (chì), jì (jì)*

4. 見出し語の配列は第2字目の画数順により、第2字目が同字の場合は第3字目の画数順によった。
5. 画数の数え方は伝統的習慣に従ったが、簡体字は「簡化字総表検字」B表によった。また、草冠の艹と艹はすべて3画とした。

III 音節の見出しについて

本辞典標音方式・漢語拼音方案及び注音字母の綴りを併記し、次のようにした：

TS'AI, CAI

ㄘㄞ

IV 発音について

1. 親字の字音は本辞典標音方式を太字の斜体で、漢語拼音方案を太字の立体で綴り、ともに声調は直観符号（^ˊ ^ˋ ^ˊ ^ˋ）を右肩につけ、軽声は無符号とした。
2. 親字に字音が複数ある場合は次のように処理した。

a) 意義上の区別なく共用するとき：

pang^ˊ, *bang*^ˊ

pang^ˊ (*pan*^ˊ), *bang*^ˊ (*ban*^ˊ)

pang^ˊ (又: *pan*^ˊ), *bang*^ˊ (又: *ban*^ˊ)

pang^ˊ, *pan*^ˊ, *bang*^ˊ, *ban*^ˊ

なお、見出し語の注音もこれに準ずる。

b) 意義によって異るときは——で改行して示した：

9【洗】*hsi*^ˊ, *xi*^ˊ ①洗う。②入浴する。

——*hsien*^ˊ, *xian*^ˊ ①清める。②姓。

また、→次項 とあった場合はその親字の項を各字音に分けて語釈・見出し語を挙げてある：

4【少】*shao*^ˊ, *shao*^ˊ ...

——*shao*^ˊ, *shao*^ˊ →次項。

[少一缺二] *shao*^ˊ *i*^ˊ *ch'ue*^ˊ *er*^ˊ

——*shao*^ˊ, *shao*^ˊ ...

[少女] ~ *nü*^ˊ

なお、→その項 とあった場合はその別発音の個所に語釈・見出し語を挙げてある：

5【朮】*shu*^ˊ, *shu*^ˊ

——*chu*^ˊ, *zhu*^ˊ →その項。 (853 ページ)

5【朮】*chu*^ˊ, *zhu*^ˊ (植) おけら, ...

——*shu*^ˊ, *shu*^ˊ (204 ページ)

c) 下のように何も語釈がない場合は *mo*^ˊ の個所で一括して説明してある：

7【沒】*mei*^ˊ (*mo*^ˊ), *mei*^ˊ (*mo*^ˊ)

3. 見出し語の注音は本辞典標音方式によった。

4. 見出し語で発音の違いによって語義の変わるものは、親字の場合に準じ——で改行して示した：

[末子] ~ *tsü* 物の屑, 粉。

——~ *tsü* 末の子

5. 見出し語の注音には当該親字の字音を省略するため ~ を用いた：

【止】*chí*^ˊ, *zhí*^ˊ

[止水] ~ *shui*^ˊ = *chí*^ˊ *shui*^ˊ

また、複数の字音をもつ親字の場合は次のように示した:

〔蕃〕*fan', fan'*

—*fan', fan'*

〔蕃民〕*fan' min'*

〔蕃酋〕*~ ch'iu' = fan' ch'iu'*

〔蕃國〕*fan' kuo'*

—*fan' kuo'*

〔蕃薯〕*~ shu' = fan' shu'*

6. 第3声の重複による変調は原声調のまま表記した。
7. 「見化韻」については実際の音変化を考慮せず、すべて一律に原字音に *-r* を添えて綴った。

V 語義・用例について

1. 親字及び見出し語の意味は ①②③ …, 次いで 1) 2) 3) …, さらに ; と, を用いて順に区分した。
2. 用例は語釈・訳語の直後のコロンの(:)に続けて「」…; 「」… のように並べた。用例中などの ~ は当該項の親字または見出し語の省略符号である:

4〔巴〕*pa', ba' ① …; 「~望」 = 「巴望」*

〔巴拉芬〕…パラフィン:「~油」=「巴拉芬油」

3. 用例がどの意味区分にも属さない場合、また多くの用例を一括して示す場合などは『のあとに挙げた:

〔白金〕… ① … ② … ③ … 『「~漢宮」バックingham宮殿(英王室)』

5〔打〕*ta', da' ① … ⑩ …*

—*ta', da'* ダース…

『「得先 ~ (ta') 出 …」; 「那是 …」

4. 出典は〈 〉の記号で示した:

〔唐僧取经〕*~ sêng' ch'ü' ching'* 唐僧玄奘が天竺に行き仏経を求めた故事〈西遊記〉。

VI 見出し語中の () [] について

() の中の字・語はその前の字・語と代替できることを示し, [] の中の字・語は省略してもよいことを示す。発音もこれに準ずる:

〔紅領襟(巾)〕*~ ling' chin'* = 紅領襟, 紅領巾

〔看他(你・我)面上〕*~ t'a' (ni'·wo') mien'*

shang',

= 看他面上 *k'an' t'a' mien' shang',*

看你面上 *k'an' ni' mien' shang',*

看我面上 *k'an' wo' mien' shang'*

〔婷婷(児)〕*~ t'ing' [-r]*

= 婷婷 *t'ing' t'ing',*

婷婷児 *t'ing' t'ing' -r*

〔擺擺(子・児)〕*~ t'an' [tsü·-r]*

= 擺擺 *pai' t'an',*

擺擺子 *pai' t'an' tsü,*

擺擺児 *pat' t'an' -r*

なお、語釈・用例における場合もこれに準ずる。

VII その他の注意

1. 必要に応じて 又:, 俗:, 読:, 口: を標音文字の前につけて、その発音が又音、俗音、読音、口音であることを示した。
2. 用例と、解説の中などに出て来る中国語は、これを「」に括んだ。
3. 矢印(⇒)は広く「参照せよ」の意に用いてある。

略 語 表

〔医〕……………医学	〔歌〕……………歌後語	〔数〕……………数学	〔兵〕……………兵語
〔印〕……………印刷	〔謙〕……………謙語, 謙称	〔政〕……………政治	〔簿〕……………簿記
〔映〕……………映画	〔建〕……………建築	〔俗〕……………俗語	〔法〕……………法律
〔音〕……………音声学	〔諺〕……………俚諺	〔地〕……………地名	〔貿〕……………貿易
〔化〕……………化学	〔故〕……………故事	〔虫〕……………虫類	〔紡〕……………紡績
〔海〕……………海語	〔工〕……………工学	〔鳥〕……………鳥類	〔梵〕……………梵語
〔楽〕……………音楽, 楽器	〔鉦〕……………鉦物, 鉦業	〔哲〕……………哲学	〔薬〕……………薬品, 薬学
〔株〕……………株式	〔史〕……………歴史	〔天〕……………天文学	〔喻〕……………比喻
〔官〕……………官名, 官制	〔宗〕……………宗教	〔電〕……………電気, 電信	〔理〕……………物理
〔気〕……………氣象	〔書〕……………書名	〔動〕……………動物, 動物学	〔略〕……………略語
〔機〕……………機械	〔商〕……………商業	〔農〕……………農業	〔量〕……………量詞
〔魚〕……………魚類	〔植〕……………植物, 植物学	〔罵〕……………罵語	〔倫〕……………倫理
〔経〕……………経済	〔織〕……………織物	〔貝〕……………貝類	〔論〕……………論理学
〔敬〕……………敬語, 敬称	〔心〕……………心理	〔仏〕……………仏教	
〔劇〕……………演劇	〔人〕……………人名	〔文〕……………文法	

標準語発音と発音記号

中国標準語の発音記号には、これまで注音符・ウェード式ローマ字・国語ローマ字(1928年政府制定、但しあまり普及せず)・国際音標文字・日本仮名等々種々のものが考案された。なかんずく最も広く行なわれてきたものとしては、世界的にはウェード式、中国本国では注音符、今の人民共和国では漢語拼音方案であるといわれよう。

注音符は1918年、時の北京政府によって注音字母として公布せられ、1930年注音符と改称されたものである。漢語拼音方案の成立の経緯については詳しく述べぬが、これは従来中国で行なわれた諸方式の後を受けて考案せられたものだけに、中国人にとってはより恰好なものとなっていると思われる。

ただ、諸外国人の中国語標音用ローマ字としては、ウェード式が最も広く用いられてきたということには、またそれだけの理由なしとしないのであって、ウェードは英国人ではあるが、その表記法の考案に当たっては、よく国際的たることを考慮しつつ、ヨーロッパの三大言語即ち英・独・仏のすべてを参酌し、しかも常に簡単・明瞭・実用的であることに留意したといわれている。

しかしそれでもこれをさらに我々日本人のためのものとして考える時、なお若干の点で検討を要するものなしとせぬ。故に本辞典においては、ウェード式を中核としてその長所を保持しつつ、これに若干の改廃を加えた竹田復・魚返善雄両博士創案のものを主とした(その他の方式との異同は巻末の「中国語音韻組織一覧表」によって承知されたい)。

今これによって中国標準語の音韻を列挙(かっこ内は注音符)してみよう、

子音 21

- (双唇音) *p*(ㄅ) *p'*(ㄆ) *m*(ㄇ)
 (唇齒音) *f*(ㄈ)
 (舌尖音) *t*(ㄊ) *t'*(ㄊ') *n*(ㄋ) *l*(ㄌ)
 (舌後音) *k*(ㄍ) *k'*(ㄍ') *h*(ㄏ)
 (舌前音) *ch*(ㄔ) *ch'*(ㄔ') *hs*(ㄒ)
 (舌葉音) *ch*(ㄕ) *ch'*(ㄕ') *sh*(ㄕ) *j*(ㄑ)
 (舌齒音) *ts*(ㄗ) *ts'*(ㄗ') *s*(ㄙ)

母音 16

- (単母音) *a*(ㄚ) *o*(ㄛ) *ə*(ㄜ) *e*(ㄝ)
i(ㄧ) *u*(ㄨ) *ü*(ㄩ)
 (複母音) *ai*(ㄞ) *ei*(ㄟ) *ao*(ㄠ) *ou*(ㄡ)
 (付子母音) *an*(ㄢ) *ən*(ㄣ) *ang*(ㄤ) *əng*(ㄥ)
 (子化母音) *ər*(ㄦ)

なお、*i*(ㄧ) *u*(ㄨ) *ü*(ㄩ) は他の母音と結合して *wa*(ㄨㄚ) *yüe*(ㄩㄝ) の如く結合母音を作る。このほか *v*(ㄨ) *ng*(ㄣ) *gn*(ㄣ) の符号もかつて作られたが、これらは上海音の「佛(*ve*)」「硬(*ngang*)」「年(*gnie*)」の如きを写すためのもので標準語には無用である。

中国語の子音についてまず知るべきは、有気音と無気音の区別である。

p'(ㄆ) *t'*(ㄊ') *k'*(ㄍ') *ch'*(ㄔ') *ts'*(ㄗ') は有気音で *p'* の右肩の「'」は有気符号である。有気音とは強烈な呼気の放出の伴う音で、例えば *p'* は *p'hu* の如く発音され、子音 *p* と母音 *u* の間に強い気流が流れる。この音を出すにはまず両唇を密閉して息をさえぎって後、これを押し破るようにして息を出し、それに母音 *u* を付けるのであって、呼気の放出が強い。同じ有気でも *p'*(ㄆ) *t'*(ㄊ') *k'*(ㄍ') の破裂音は気流が強く、*ch'*(ㄔ') *ch'*(ㄕ') *ts'*(ㄗ') の破裂音は気流が弱い。

その他の子音は無気音で呼気の放出を制限して発音する。この無気音は清音であって、「的」の字が「我的帽子」の「的」のように「の」を意味するなど、音のわたりの関係で濁声化するほか標準語には濁音はない。まああるいは「怎麼」を *zen'ma* の如く無気音を濁音にいう人があるが、これは標準音にはない。

子音の中で日本人の注意すべきものとして、*f*(ㄈ) は日本語のフの子音でなく英語の *f* に近い。*h*(ㄏ) は日本語・英語のホの子音と異なり、喉をもっと奥の方で摩擦させて発音する。*ch*(ㄔ) *ch'*(ㄔ') *sh*(ㄕ) *j*(ㄑ) は舌葉音・捲舌音・そり舌音ともよばれ、子音中日本人には最もむずかしいが、舌の先を上歯の後の突出した部分にぐっと押しつけて離さぬようにして発音する。

母音中特に注意すべきものとして、*ə*(ㄜ) は英語の *er*・*ur* に近い。大体エとオの中間音で、エという時の口形でオまたはエといって口の開きを心持ち狭め舌を下げて発音する。*u*(ㄨ) はややオに近いウで唇を丸めて突出し発音する。*ü*(ㄩ) は母音中我々日本人にとって最も困難な音である。イを発音するようにしそのまま唇に力を入れて絞るようにして唇を狭めればこの音になる。単一の音でユイではないことに注意すべきである。*an*(ㄢ) *ang*(ㄤ) の前者は窄音即ち *n* で舌の先を上顎につける。後者は寛音即ち *ng* は鼻へ抜ける。*ən*(ㄣ) *əng*(ㄥ) の区別は前者と同様、但し *ə* は両者ともにエオの中間音で発音符号は同じであるが、実際にはかなり異なり、前者はエに近く、後者はオに近い。従って *pen*(ㄆㄣ) はペンと聞け、*pang*(ㄆㄤ) はボンと聞こえる。けだし *n* と *ng* の影響である。*ər*(ㄦ) は *ə* にルが付いたものであるが、このルは日本語のように舌尖をはっきりつけず、つけるかつけないかで発音する。

次に四声表記だが、従来行なわれた主な方法は

- 漢字に四声の記号をつける時には字の四隅に次のように圈点をつける(黒は有気音)。
陰(第一声) 陽(第二声) 上(第三声) 去(第四声)
- ウェード式では終りの字の右肩に数字をつける。
*yin*¹ *yang*² *shang*³ *ch'ü*⁴

3) 注音符号

ㄌ ㄣ ㄉ ㄤ ㄣ (横書)

ㄌ ㄣ ㄉ ㄤ (縦書)

(第一声は符号をつけなくともよい)

4) 漢語拼音

yīn yáng shǎng qù

5) 本辞典の方式

yīn yáng shǎng qù

漢字の四声と読音は一字一字に固着したものであるが、次の如く変化する場合がある。

- 1) 軽音 2音節以上の語詞ではしばしば元来の声調を失って軽く発音される音節があり、これを軽音・軽声・軽念等とよんでいる。例えば「衣裳」の「裳」は本来第一声であるが、この場合は「衣」をはつきり発音し「裳」は軽く発音される。「饅頭」の「頭」、「椅子」の「子」の如きみな軽音である。
- 2) 第三声連続の場合 第三声は連続して発音しにくいのでふつう上の字が自然的に第二声に読まれる。但しまれにその逆の場合もないではない。「很好」

「旅館」「打我」の「很」「旅」「打」は第二声に読まれる。第三声が3個以上の場合これを1字と2字の語詞に切って、そのうち2字の語詞を上のを要領で読むが、早く言う場合は最後の字以外はみな第二声となることもある。

- 3) 破音 同一の字が異なった意義に使用される場合、または意義は同一でも俗語・文語と用法上の相違から四声あるいは読音を異にするものがある。この現象を破音という。「中 chung」は「中国」「中央」等(なか)の意味では第一声であり、「中毒」の如く(あたる)意味では第四声である。「論」はふつう lun' であるが、「論語」の場合は lun', 「他」は文語ではしばしば t'uo' に読まれる。

- 4) 「一」「不」「七」「八」「七」「八」は第一声、「不」は第四声であるが、第四声の前にあって重読される時は第二声に読まれる。「一」は本来第一声であるが、下の字によって第二声または第四声に読まれる。
「不 是。pú shì」 「七月。chí yuè」
「八 歳。pá suì」 「一。天。ì tiān」
「一。年。ì nién」 「一。品。ì pǐn」

中国語発音標記法対照表

- 1) 本表は漢語拼音方案のアルファベット順に配列し、対応する他の発音標記法をその右に挙げた。
- 2) 辞典本文部の示し方に則り、漢語拼音方案を立体で、本辞典式を斜体で示した。
- 3) 本辞典の標音法はウェード式を基に若干の修正を加えたものである。本辞典式と異なるウェード式標記は、() に入れてその直下に示した。

漢語拼音方 案	本辞典式	注音符号	漢語拼音方 案	本辞典式	注音符号	漢語拼音方 案	本辞典式	注音符号
a	a	ㄚ	bie	pie	ㄅㄧㄝ	chan	ch'an	ㄔㄢ
ai	ai	ㄞ	(pieh)			chang	ch'ang	ㄔㄤ
an	an	ㄢ	bin	pin	ㄅㄧㄣ	chao	ch'ao	ㄔㄠ
ang	ang	ㄤ	bing	ping	ㄅㄧㄥ	che	ch'ê	ㄔㄝ
ao	ao	ㄠ	bo	po	ㄅㄛ	chen	ch'ên	ㄔㄣ
ba	pa	ㄅㄚ	bu	pu	ㄅㄨ	cheng	ch'êng	ㄔㄥ
bai	pai	ㄅㄞ	ca	ts'a	ㄘㄚ	chi	ch'î	ㄔㄧ
ban	pan	ㄅㄢ	cai	ts'ai	ㄘㄞ	(ch'ih)		
bang	pang	ㄅㄤ	can	ts'an	ㄘㄢ	chong	ch'ung	ㄔㄨㄥ
bao	pao	ㄅㄠ	cang	ts'ang	ㄘㄤ	chou	ch'ou	ㄔㄡ
bei	pei	ㄅㄟ	cao	ts'ao	ㄘㄠ	chu	ch'u	ㄔㄨ
ben	pên	ㄅㄣ	ce	ts'ê	ㄘㄝ	chua	ch'ua	ㄔㄨㄚ
beng	pêng	ㄅㄥ	cen	ts'ên	ㄘㄣ	chuai	ch'uai	ㄔㄨㄞ
bi	pi	ㄅㄧ	ceng	ts'êng	ㄘㄥ	chuan	ch'uan	ㄔㄨㄢ
bian	pian	ㄅㄧㄢ	cha	ch'a	ㄔㄚ	chuang	ch'uang	ㄔㄨㄤ
biao	piao	ㄅㄧㄠ	chai	ch'ai	ㄔㄞ	chui	ch'ui	ㄔㄨㄟ

漢語拼音 方	本辞典式	注音符号	漢語拼音 方	本辞典式	注音符号	漢語拼音 方	本辞典式	注音符号
chun	ch'un	ㄘㄨㄣ	ga	ka	ㄍㄚ	jiu	chiu	ㄐㄧㄡ
chuo	ch'uo (ch'o)	ㄘㄨㄛ	gai	kai	ㄍㄞ	ju	chü	ㄐㄩ
ci	ts'ü	ㄘㄩ	gan	kan	ㄍㄢ	juan	chüan	ㄐㄩㄢ
cong	ts'ung	ㄘㄨㄥ	gang	kang	ㄍㄤ	jue	chüe (chüeh)	ㄐㄩㄝ
cou	ts'ou	ㄘㄡ	gao	kao	ㄍㄠ	jun	chün	ㄐㄩㄣ
cu	ts'u	ㄘㄨ	ge	kê (ko)	ㄍㄝ	ka	k'a	ㄎㄚ
cuan	ts'uan	ㄘㄨㄢ	gei	kei	ㄍㄟ	kai	k'ai	ㄎㄞ
cui	ts'ui	ㄘㄨㄟ	gen	kên	ㄍㄣ	kan	k'an	ㄎㄢ
cun	ts'un	ㄘㄨㄣ	geng	kêng	ㄍㄥ	kang	k'ang	ㄎㄤ
cuo	ts'uo (ts'o)	ㄘㄨㄛ	gong	kung	ㄍㄨㄥ	kao	k'ao	ㄎㄠ
da	ta	ㄉㄚ	gou	kou	ㄍㄡ	ke	k'ê (k'o)	ㄎㄝ
dai	tai	ㄉㄞ	gu	ku	ㄍㄨ	ken	k'ên	ㄎㄣ
dan	tan	ㄉㄢ	gua	kua	ㄍㄨㄚ	keng	k'êng	ㄎㄥ
dang	tang	ㄉㄤ	guai	kuai	ㄍㄨㄞ	kong	k'ung	ㄎㄨㄥ
dao	tao	ㄉㄠ	guan	kuan	ㄍㄨㄢ	kou	k'ou	ㄎㄡ
de	tê	ㄉㄝ	guang	kuang	ㄍㄨㄤ	ku	k'u	ㄎㄨ
dei	tei	ㄉㄟ	gui	kui (kuei)	ㄍㄨㄟ	kua	k'ua	ㄎㄨㄚ
deng	têng	ㄉㄥ	gun	kun	ㄍㄨㄣ	kuai	k'uai	ㄎㄨㄞ
di	ti	ㄉㄧ	guo	kuo	ㄍㄨㄛ	kuan	k'uan	ㄎㄨㄢ
dian	tien	ㄉㄧㄢ	ha	ha	ㄏㄚ	kuang	k'uang	ㄎㄨㄤ
diao	tiao	ㄉㄧㄠ	hai	hai	ㄏㄞ	kui	k'ui (k'uei)	ㄎㄨㄟ
die	tie (lieh)	ㄉㄟ	han	han	ㄏㄢ	kun	k'un	ㄎㄨㄣ
ding	ting	ㄉㄧㄥ	hang	hang	ㄏㄤ	kuo	k'uo	ㄎㄨㄛ
diu	tiu	ㄉㄧㄡ	hao	hao	ㄏㄠ	la	la	ㄌㄚ
dong	tung	ㄉㄨㄥ	he	hê (ho)	ㄏㄝ	lai	lai	ㄌㄞ
dou	tou	ㄉㄡ	hei	hei	ㄏㄟ	lan	lan	ㄌㄢ
du	tu	ㄉㄨ	hen	hên	ㄏㄣ	lang	lang	ㄌㄤ
duan	tuan	ㄉㄨㄢ	heng	hêng	ㄏㄥ	lao	lao	ㄌㄠ
dui	tui	ㄉㄨㄟ	hong	hung	ㄏㄨㄥ	le	lê	ㄌㄝ
dun	tun	ㄉㄨㄣ	hou	hou	ㄏㄡ	lei	lei	ㄌㄟ
duo	tuo (to)	ㄉㄨㄛ	hu	hu	ㄏㄨ	leng	lêng	ㄌㄥ
e	ê	ㄝ	hua	hua	ㄏㄨㄚ	li	li	ㄌㄧ
ê	e	ㄝ	huai	huai	ㄏㄨㄞ	lia	lia	ㄌㄧㄚ
ei	ei	ㄟ	huan	huan	ㄏㄨㄢ	lian	lien	ㄌㄧㄢ
en	ên	ㄣ	huang	huang	ㄏㄨㄤ	liang	liang	ㄌㄧㄤ
eng	êng	ㄥ	hui	hui	ㄏㄨㄟ	liao	liao	ㄌㄧㄠ
er	êr (êrh)	ㄦ	hun	hun	ㄏㄨㄣ	lie	lie (lieh)	ㄌㄧㄝ
fa	fa	ㄈㄚ	huo	huo	ㄏㄨㄛ	lin	lin	ㄌㄧㄣ
fan	fan	ㄈㄢ	ji	chi	ㄐㄧ	ling	ling	ㄌㄧㄥ
fang	fang	ㄈㄤ	jia	chia	ㄐㄧㄚ	liu	liu	ㄌㄧㄡ
fei	fei	ㄈㄟ	jian	chien	ㄐㄧㄢ	lo	lo	ㄌㄠ
fen	fên	ㄈㄣ	jiang	chiang	ㄐㄧㄤ	long	lung	ㄌㄨㄥ
feng	fêng	ㄈㄥ	jiao	chiao	ㄐㄧㄠ	lou	lou	ㄌㄠ
fo	fo	ㄈㄛ	jie	chie (chieh)	ㄐㄧㄝ	lu	lu	ㄌㄨ
fou	fou	ㄈㄡ	jin	chin	ㄐㄧㄣ	luan	luan	ㄌㄨㄢ
fu	fu	ㄈㄨ	jing	ching	ㄐㄧㄥ	lun	lun	ㄌㄨㄣ
		ㄈㄨ	jiong	chiung	ㄐㄩㄥ	luo	luo	ㄌㄨㄛ

漢語拼音 方	本辭典式	注音符號	漢語拼音 方	本辭典式	注音符號	漢語拼音 方	本辭典式	注音符號
	(lo)		nǚ	nü	ㄋㄩ	rui	jui	ㄖㄨㄟ
lǚ	lǚ	ㄌㄩ	nüe	nüe	ㄋㄩㄝ	run	jun	ㄖㄨㄣ
lüan	lüan	ㄌㄩㄢ	(nüeh)	(nüeh)		ruo	juo	ㄖㄨㄛ
lüe	lüe	ㄌㄩㄝ	o	o	ㄛ	(jo)	(jo)	
	(lüeh)		ou	ou	ㄛ	sa	sa	ㄌㄩ
lün	lün	ㄌㄩㄣ	pa	p'a	ㄆㄚ	sai	sai	ㄌㄩ
ma	ma	ㄇㄚ	pai	p'ai	ㄆㄞ	san	san	ㄌㄩ
mai	mai	ㄇㄞ	pan	p'an	ㄆㄢ	sang	sang	ㄌㄩ
man	man	ㄇㄢ	pang	p'ang	ㄆㄤ	sao	sao	ㄌㄩ
mang	mang	ㄇㄤ	pao	p'ao	ㄆㄠ	se	sê	ㄌㄩ
mao	mao	ㄇㄠ	pei	p'ei	ㄆㄟ	sen	sên	ㄌㄩ
me	mê	ㄇㄟ	pen	p'ên	ㄆㄣ	seng	sêng	ㄌㄩ
mei	mei	ㄇㄟ	peng	p'êng	ㄆㄥ	sha	sha	ㄆㄩ
men	mên	ㄇㄣ	pi	p'i	ㄆㄧ	shai	shai	ㄆㄩ
meng	mêng	ㄇㄥ	pian	p'ien	ㄆㄧㄢ	shan	shan	ㄆㄩ
mi	mi	ㄇㄧ	piao	p'iao	ㄆㄧㄠ	shang	shang	ㄆㄩ
mian	mien	ㄇㄧㄢ	pie	p'ie	ㄆㄧㄝ	shao	shao	ㄆㄩ
miao	miao	ㄇㄧㄠ	(pieh)	(pieh)		she	shê	ㄆㄩ
mie	mie	ㄇㄧㄝ	pin	p'in	ㄆㄧㄣ	shei	shei	ㄆㄩ
	(mieh)		ping	p'ing	ㄆㄧㄥ	shen	shên	ㄆㄩ
min	min	ㄇㄧㄣ	po	p'o	ㄆㄛ	sheng	shêng	ㄆㄩ
ming	ming	ㄇㄧㄥ	pou	p'ou	ㄆㄠ	shi	shǐ	ㄆㄩ
miu	miu	ㄇㄧㄠ	pu	p'u	ㄆㄨ	(shih)	(shih)	
mo	mo	ㄇㄛ	qi	ch'i	ㄑㄧ	shou	shou	ㄆㄩ
mou	mou	ㄇㄠ	qia	ch'ia	ㄑㄧㄚ	shu	shu	ㄆㄩ
mu	mu	ㄇㄨ	qian	ch'ien	ㄑㄧㄢ	shua	shua	ㄆㄩ
na	na	ㄋㄚ	qiang	ch'iang	ㄑㄧㄤ	shuai	shuai	ㄆㄩ
nai	nai	ㄋㄞ	qiao	ch'iao	ㄑㄧㄠ	shuan	shuan	ㄆㄩ
nan	nan	ㄋㄢ	qie	ch'ie	ㄑㄧㄝ	shuang	shuang	ㄆㄩ
nang	nang	ㄋㄤ	(ch'ieh)	(ch'ieh)		shui	shui	ㄆㄩ
nao	nao	ㄋㄠ	qin	ch'in	ㄑㄧㄣ	shun	shun	ㄆㄩ
ne	nê	ㄋㄟ	qing	ch'ing	ㄑㄧㄥ	shuo	shuo	ㄆㄩ
nei	nei	ㄋㄟ	qiong	ch'iong	ㄑㄩㄥ	si	sǐ	ㄌㄩ
nen	nên	ㄋㄣ	qiu	ch'iu	ㄑㄧㄠ		(ssǐ)	
neng	nêng	ㄋㄥ	qu	ch'ü	ㄑㄩ	song	sung	ㄌㄩ
ni	ni	ㄋㄧ	quan	ch'üan	ㄑㄩㄢ	sou	sou	ㄌㄩ
nian	nien	ㄋㄧㄢ	que	ch'üe	ㄑㄩㄝ	su	su	ㄌㄩ
niang	niang	ㄋㄧㄤ		(ch'üeh)		suan	suan	ㄌㄩ
niao	niao	ㄋㄧㄠ	qun	ch'ün	ㄑㄩㄣ	sui	sui	ㄌㄩ
nie	nie	ㄋㄧㄝ	ran	jan	ㄖㄢ	sun	sun	ㄌㄩ
	(nieh)		rang	jang	ㄖㄤ	suo	suo	ㄌㄩ
nin	nin	ㄋㄧㄣ	rao	jao	ㄖㄠ		(so)	
ning	ning	ㄋㄧㄥ	re	jê	ㄖㄟ	ta	t'a	ㄌㄩ
niu	niu	ㄋㄧㄠ	ren	jên	ㄖㄣ	tai	t'ai	ㄌㄩ
nong	nung	ㄋㄨㄥ	reng	jêng	ㄖㄥ	tan	t'an	ㄌㄩ
nou	nou	ㄋㄠ	ri	jǐ	ㄖㄧ	tang	t'ang	ㄌㄩ
nu	nu	ㄋㄨ		(jih)		tao	t'ao	ㄌㄩ
nuan	nuan	ㄋㄨㄢ	rong	jung	ㄖㄨㄥ	te	t'ê	ㄌㄩ
nun	nun	ㄋㄨㄣ	rou	jou	ㄖㄠ	teng	t'êng	ㄌㄩ
nuo	nuo	ㄋㄨㄛ	ru	ju	ㄖㄩ	ti	t'i	ㄌㄩ
	(no)		ruan	juan	ㄖㄨㄢ	tian	t'ien	ㄌㄩ

漢語拼音 方	本辞典式	注音符号	漢語拼音 方	本辞典式	注音符号	漢語拼音 方	本辞典式	注音符号
tiao	t'iao	ㄊㄧㄠ	xuan	hsüan	ㄒㄩㄢ	zha	cha	ㄘㄚ
tie	t'ie (t'ieh)	ㄊㄧㄝ	xue	hsüe (hsüeh)	ㄒㄩㄝ	zhai	chai	ㄘㄞ
ting	t'ing	ㄊㄧㄥ	xun	hsün	ㄒㄩㄣ	zhan	chan	ㄘㄢ
tong	t'ung	ㄊㄨㄥ	ya	ya	ㄩㄚ	zhang	chang	ㄘㄤ
tou	t'ou	ㄊㄡ	yai	yai	ㄩㄞ	zhao	chao	ㄘㄠ
tu	t'u	ㄊㄨ	yan	yen	ㄩㄢ	zhe	chê	ㄘㄜ
tuan	t'uan	ㄊㄨㄢ	yang	yang	ㄩㄤ	zhei	chei	ㄘㄟ
tui	t'ui	ㄊㄨㄟ	yao	yao	ㄩㄠ	zhen	chên	ㄘㄣ
tun	t'un	ㄊㄨㄣ	ye	ye (yeh)	ㄩㄝ (yüeh)	zheng	chéng	ㄘㄥ
tuo	t'uo (t'o)	ㄊㄨㄛ	yi	i (yi)	ㄩ	zhi	chǐ (chih)	ㄘ
wa	wa	ㄨㄚ				zhong	chung	ㄘㄨㄥ
wai	wai	ㄨㄞ	yin	yin	ㄩㄣ	zhou	chou	ㄘㄡ
wang	wang	ㄨㄤ	ying	ying	ㄩㄥ	zhu	chu	ㄘㄨ
wei	wei	ㄨㄟ	yo	yo	ㄩㄛ	zhua	chua	ㄘㄨㄚ
wen	wên	ㄨㄣ	yong	yung	ㄩㄥ	zhuai	chuai	ㄘㄨㄞ
weng	wêng	ㄨㄥ	you	yu	ㄩ	zhuan	chuan	ㄘㄨㄢ
wo	wo	ㄨㄛ	yu	yü	ㄩ	zhuang	chuang	ㄘㄨㄤ
wu	wu	ㄨ	yuan	yüan	ㄩㄢ	zhui	chui	ㄘㄨㄟ
xi	hsi	ㄒㄧ	yue	yüe (yüeh)	ㄩㄝ	zhun	chun	ㄘㄨㄣ
xia	hsia	ㄒㄧㄚ				zhuo	chuo (cho)	ㄘㄨㄛ
xian	hsien	ㄒㄧㄢ	yun	yün	ㄩㄣ	zi	tsǐ	ㄘ
xiang	hsiang	ㄒㄧㄤ	za	tsa	ㄘㄚ		(tzu)	
xiao	hsiao	ㄒㄧㄠ	zai	tsai	ㄘㄞ	zou	tsou	ㄘㄡ
xie	hsie (hsieh)	ㄒㄧㄝ	zan	tsan	ㄘㄢ	zong	tsung	ㄘㄤ
xin	hsin	ㄒㄧㄣ	zang	tsang	ㄘㄤ	zu	tsu	ㄘ
xing	hsing	ㄒㄧㄥ	zao	tsao	ㄘㄠ	zuan	tsuan	ㄘㄨㄢ
xiong	hsiung	ㄒㄩㄥ	ze	tsê	ㄘㄜ	zui	tsui	ㄘㄨㄟ
xiu	hsiu	ㄒㄧㄡ	zei	tsei	ㄘㄟ	zun	tsun	ㄘㄨㄣ
xu	hsü	ㄒㄩ	zen	tsên	ㄘㄣ	zuo	tsuo (tso)	ㄘㄨㄛ
			zeng	tsêng	ㄘㄥ			

目次

緒言	iii
凡例	viii
略語表	ix
標準語発音と発音記号	x
中国語発音標記法対照表	xi
中国語大辞典	1
付録	1174

旧暦重要節日・年中行事／二十四節気／重要記念日／
中国少数民族表／中国各地区別称／姓氏表／親属称呼
略解／親属称呼表／中国房屋各部／中国住宅図／度量
衡比較表／常用量詞表／大写数数字／蘇州碼字／化学
元素表／部首等の名称及び通俗表現／中国語音韻組織
一覧表／中国要図（巻末折込）

索引

部首索引・総索引 凡例	(1)
部首索引	(2)
総索引	(4)
簡体字索引	(67)
編者略歴	(77)
あとがきに代えて	(78)

A, A

Y

8【阿】a⁻ (a⁻), a⁻ (a⁻)

11【啊】a⁻, a⁻ ① (感嘆詞) 答える声, ああ, ええ: 「你也去嗎? ~, 我也去」君も行くかね, ああ, 僕も行くよ: 「你哥哥在家麼? ~, 在家哪」君の兄さんは御在宅かね, ええ, いまよ. ② (軽い驚きなどの意を表す感嘆詞) ああ: 「~, 我忘了帶錢」ああ, 金を持って来るのを忘れた: 「~, 對了對了」ああ, そうだそう. ③ (軽く念を押す気持を表す, 短い上昇調): 「吃點兒, ~」少しおあかりなさい. ねえ: 「到了地土想家來信, ~」向こうへ着いたら忘れないで手紙を下さい. ねえ: 「來玩兒, ~」遊びに來なさいよ, ねえ. ④ (擬声): 「老鴿 ~ ~ 的叫」烏ががあかあとかく.

— a⁻, a⁻ (驚異の気持を表す感嘆詞) ああ, ええ, なに: 「~, 怎麼這麼貴」ああ, 何だぞうたかいんだ: 「~, 那不行」ええ, そいつはいない.

— a⁻, a⁻ (意外・当惑の気持を表す感嘆詞) ほう, おや: 「~, 這可怪了」ほう, これはどうもかしい.

— a⁻, a⁻ (肯定・納得・疑いの解けた気持を表す感嘆詞) ああ: 「~, 我這纔明白了」ああ, これでやっとわかった: 「~, 敢情是這麼件事」ああ, なるほどそういうことですか.

— a, a ① (疑問を表す句末助詞, 単独には「麼」よりは語気弱く, 不完全疑問詞ともいわれ, 多く句中に疑問詞または前に疑問形がある場合にはこれに照応してその語勢を助ける): 「府上都好? ~」お宅様では皆さん御機嫌よろしいですか: 「是不是? ~」そうではありませんか: 「客人們都齊了? ~」お客様方は皆揃ったかね: 「你為什麼不去? ~」君はなぜ行かないのか: 「這是誰的像片兒? ~」これは誰の写真かね: 「吃不? ~」食べるかね. ② (語勢を断定, 警告呼びかけの気持, 句中での停頓の語氣を示す): 「僕們走~」お互い出かけましょうや: 「您慢慢的走~」ゆっくりおいなさいませ (人が帰っていく時など送る者が言う挨拶): 「別客氣~」遠慮なさらないでね: 「你別上他們的檔~」あいつらのでてんにかからなよ: 「您真是好造化~」あなたほんとに御幸福ですね: 「衛生上也太有益處~」衛生上にも大変よろしいですよ: 「就是一個米粒兒也不容易得的」一つの米粒になつて容易に得られるものではないよ: 「老弟~, 別那麼竟往悲觀裏想~」ねえ君, そう悲觀的にはかり考えなさんな: 「我說~, 這位先生~, 說什麼都靠不住~」言っとくかね, その人とはね, 何を言つたて全部当てにゃならんよ.

【啊哈】a⁻ ha⁻ (笑ひ声) あはあはあ.

【啊唷】~ yo⁻ 痛・痛・苦痛・驚異などを表す感嘆詞 = 「啊唷」「啊呀」.

12【唸】a⁻ (ang⁻), a⁻ (ang⁻)

13【唸】a⁻, a⁻ 反語または疑問を示す声.
— sha⁻, sha⁻ 声がかすれる: 「~ 聲」かすれ声.

8【阿】a⁻ (a⁻), a⁻ (a⁻)

8【阿】a⁻, a⁻ ① 人を親しんで呼ぶ接頭語, 多く南方中国で用いられる. 「阿哥」「阿姐」「阿哥」「阿媽」: 「~ Q」魯迅の小説「阿Q正傳」中の人物. ② (訳音): 「~ 摩尼亞」アンモニア: 「~ 米巴」アメーバ.

— a⁻, a⁻ ① ⇨ 「阿比」. ② = 「啊(a⁻)」.

— a⁻, a⁻ = 「啊(a⁻)」.

— a⁻, a⁻ = 「啊(a⁻)」.

— ê⁻, e⁻ → 次項.

【阿八】a⁻ pa⁻ お父さん = 「阿爸」.

【阿三】~ san⁻ ① 猿. ② 西洋人に召し使われる下男. ③ (以前) 上海租界のインド人巡査. (現在) 香港のインド人巡査の称. ④ 兄弟中の3番目の者 = 「老三」.

【阿干】~ kan⁻ 契丹語で兄または長者の意.

【阿士必林】~ shì⁻ pì⁻ lín⁻ 「阿司匹林」.

【阿大】~ ta⁻ 兄弟中の最年長者.

【阿小】~ hsiao⁻ ① 兄弟中の最年少者. ② 商店などの小僧.

【阿公】~ kung⁻ ① 祖父, おじさん. ② 夫の父に対する呼称. ③ 老人に対する敬称 = 「老公々」.

【阿木林】~ mu⁻ lín⁻ (上海で) 阿呆(アヘン)はか.

【阿斗】~ tou⁻ ① 「人」劉備の子, 後漢主. ② 無能者, 愚人.

【阿丹】~ tan⁻ 「地」アデン = 「雅典」.

【阿比】a⁻ pì⁻ 県知事などが捕吏・探偵に対して日を限って犯罪事件の捜査究明を命ずるとき期限: 「到了~ 還不破案, 屁股要遭殃」期限までに犯罪事件のかたがつかないとひどい目にあう.

— a⁻ pì⁻ 游禽類でありひるに似, 北地に繁殖し, 冬南來する鳥.

【阿比西尼亞】~ pì⁻ hsi⁻ ní⁻ ya⁻ 「地」アビシニア(エチオピアの別称).

【阿兄】~ hsiung⁻ ① 兄. ② 兄貴(朋友に対する親称, 「老哥」のように同じ).

【阿母】~ mu⁻ ① 母, お母さん. ② 乳母.

【阿片】~ p'ien⁻ アヘン.

【阿片膏】~ p'ien⁻ t'ing⁻ 「膏」アヘンチンキ.

【阿卡族】~ ch'ia⁻ tsu⁻ 雲南省に住む少数民族.

【阿司匹靈】~ sū⁻ p'í⁻ ling⁻ 「阿司匹林」.

【阿加的米】~ chia⁻ t'í⁻ mǐ⁻ アカデミー.

【阿必西尼亞】~ pì⁻ hsi⁻ ní⁻ ya⁻ 「地」= 「阿比西尼亞」.

【阿那】~ nuo⁻ たおやかなさま, 嫵媚(めい)な姿態の形容.

【阿西台林】~ hsi⁻ t'ai⁻ lín⁻ 「化」アセチレン.

【阿西替林】~ hsi⁻ t'í⁻ lín⁻ 「化」アセチレン.

【阿西替林】~ hsi⁻ chí⁻ lín⁻ 同上.

【阿米巴】~ mǐ⁻ pa⁻ アメーバ.

【阿利伊】~ yü⁻ í⁻ 「人」アレー (1745-1822), フランス人, 盲人教育の祖.

【阿伯】~ po⁻ ① 父の兄, 伯父. ② 夫の兄に対する称呼 = 「大伯(pai⁻)」子. ③ 子供が父の朋友に対しての称呼.

【阿里】~ lí⁻ チベット西南部地方の称.

【阿里山】~ lí⁻ shan⁻ 台湾の山名.

【阿里曼】~ lí⁻ man⁻ アリマン(ペルシアのゾロアスター教で悪の神).

【阿里殺林】~ lí⁻ sha⁻ lín⁻ 「化」アリザリン.

【阿弟】~ tí⁻ 弟.

【阿姊】~ tsü⁻ (chie⁻) 姉.

【阿克來】~ k'ê⁻ lai⁻ 「人」アークライト(1732-1792), 英人, 紡績機の発明者.

【阿姐】~ chie⁻ ① 姉. ② (平輩の女人に対する軽い敬称) おねえさん: (上海江蘇地方で) 年若い下婢をいう.

【阿姑】~ ku⁻ ① 夫の姉妹に対する呼称. ② 姑(こ). ③ 父の未婚の姉妹に対する呼称.

【阿叔】~ shu⁻ ① 父の弟, 叔父. ② 夫の弟 = 「小叔子」.

【阿郎】~ lang⁻ ① 父母. ② 情人(男).

【阿妹】~ mei⁻ ① (古語) 妹の呼称; 情人(女). ② 年若い下女の称.

【阿富】~ hung⁻ = 「阿吶(a⁻ hung⁻)」 ⇨ 「阿吶(ê⁻ hung⁻)」.

【阿拉】~ la⁻ ① アラー(回教の神). ② 《上海・寧波語》= 「我」.

【阿拉伯】~ la⁻ po⁻ アラビア = 「阿剌伯」.

「~ 樹膠」アラビヤゴム: 「~ 數字」アラビヤ數字.

【阿拉斯加】~ la⁻ sū⁻ chia⁻ アラスカ.

【阿拉海】~ la⁻ hai⁻ 「地」アラ海(中央アジアにある).

【阿拉善】~ la⁻ shan⁻ 蒙古部落の名, 河套の西賀蘭山の右麓にある.

【阿的平】~ tì⁻ p'ing⁻ アデリン(マリアの特効薬).

【阿非利加】~ fei⁻ lì⁻ chia⁻ アフリカ.

【阿非洲】~ fei⁻ chou⁻ アフリカ州.

【阿剌伯】~ la⁻ po⁻ アラビア = 「阿拉伯」.

【阿姆斯特丹】~ mu⁻ sū⁻ t'ê⁻ tan⁻ アムステルダム.

【阿姨】~ í⁻ ① 母の姉妹の称, おばさん(江南一帯で「大~」「二~」「三~」というふうにも呼ぶ). ② 妻の姉妹. ③ 母の親密な女友達. ④ 《江南方言》年増(大体30歳以上)の下婢.

【阿香】~ hsiang⁻ ① 雷神の車をこがす仙女. ② 雷の別名: 「~ 車」同上.

【阿保機】~ pao⁻ chu⁻ 遼の太祖の字.

【阿坡羅】~ po⁻ lo⁻ アポロ(ギリシアの科学・芸術の神).

【阿美利加】~ mei⁻ lì⁻ chia⁻ アメリカ.

【阿思志羅夫斯基】~ sū⁻ t'ê⁻ luó⁻ fu⁻ sū⁻ ch'í⁻ 「人」オストロフスキー(1823-1886), ロシアの劇作家.

【阿飛】~ fei⁻ (上海で) 浮浪少年, 少年のよき者: 「~ 舞」娼情的なダンス(マボロ)の類.

【阿翁】~ weng⁻ ① 祖父. ② 夫の父(妻が言う).

【阿哥】~ kē⁻ ① お兄さん. ② 満洲旗人の上流子弟, 皇子の称(この場合「哥」は輕声). ③ 旧時酒席に侍った變童(びんどう), 少年俳優: 「~ 屁, 惹溜兒」(歇)相公(さう)のおならで音もなくすうと消えて行く. ④ (東三省で) お坊ちゃん, 若旦那: 「~ 吃麪, 瞎抓」(歇)お坊ちゃんのおんち食いでやまくも.

【阿門】~ mēn⁻ ① アーメン. ② (時に) 賛成の意: 「這個事情我們很~」このことは我々大賛成だ.

【阿爹】~ tie⁻ 父の呼称.

【阿家】~ ku⁻ 姑(こ).

【阿家翁】~ ku⁻ weng⁻ 家長をいう.

【阿骨打】~ ku⁻ ta⁻ 「人」金の太祖.

【阿根廷】~ kén⁻ t'ing⁻ アルゼンチン.

【阿留西(地)安羣島】~ liú⁻ hsi⁻ (tì⁻) an⁻ ch'ün⁻ tao⁻ アリューシャン群島.

【阿託品眼膏】~ t'uo⁻ p'in⁻ yen⁻ kao⁻ 「阿托品軟膏(目薬)」.

【阿紫】~ tsü⁻ 狐の尊称, お狐様.

【阿勒頗】~ lei⁻ p'o⁻ 「地」アレップ, シリア北部の商都.

【阿勒弟海特】~ lé⁻ tì⁻ hai⁻ t'ê⁻ 「化」アルデヒド.

【阿莫尼亞】~ mo⁻ ní⁻ ya⁻ 「化」アンモニア.

【阿基米得】~ chí⁻ mǐ⁻ tē⁻ 「人」ギリシアの物理学者アルキメデス: 「~ 原理」アルキメデスの原理.

【阿速夫海】~ su⁻ fu⁻ hai⁻ 「地」アソフ海.

【阿婆】~ p'o⁻ ① 姑(こ). ② 母の母 = 「外婆」「外媽」「姥姥」. ③ おばあさん, 老嫗(らう).

【阿爺】~ ye⁻ 父・父・木蘭辞.

【阿堵】~ tu⁻ この = 「這個」: 「~ 物」錢の異名.

【阿蘭凡納明】~ sū⁻ fan⁻ na⁻ ming⁻ 「阿蘭凡納明」.

【阿登納】~ tēng⁻ na⁻ 「人」アデナウアー(西独の元首相).

【阿富汗】~ fu⁻ han⁻ アフガニスタン.

【阿媽】~ ma⁻ ① 母. ② 乳母. ③ 女中. — ~ mo(ma) (古満州語で) 父.

【阿蒙】~ mēng⁻ ⇨ 「吳下阿蒙」.

【阿爾】~ ér⁻ 面積の單位, アール(10平方メートル): 「生的~」センチアール: 「海克脫~」ヘクタール.

【阿爾及耳】~ ér⁻ chí⁻ ér⁻ アルジェー, アフリカ北部アルジェリアの首都.

[阿爾及利亞] *a' ér' chí' lì' ya'* 《地》アルジェリア。
 [阿爾巴尼亞] *~ ér' pa' ní' ya'* 《地》アルバニア。
 [阿爾加里] *~ ér' chia' lí'* 《化》アルカリ。
 [阿爾泰] *~ ér' t'ai'* 《地》アルタイ山脈, 新疆省北部蒙古との境にある。「~山」アルタイ山。
 [阿爾科爾] *~ ér' k'é-ér'* 《化》アルコール。
 [阿爾卑斯] *~ ér' pei' sū'* 《地》アルプス。
 [阿夢森] *~ mēng' sēn'* 《人》アムンゼン, ノルウェーの探險家 (1875-1928)。
 [阿蒲羅摩夫] *~ p'u' luo' mó' fu'* 《書》オプローモフ, ロシアのゴチャコフ作の小説。
 [阿誰] *~ shuí'* 誰(元曲)。
 [阿嬌] *~ chiao'* ①《人》漢の武帝の寵姫。②美人, 娘。
 [阿聯] *~ lien'* アラブ連合。
 [阿摩尼亞] *~ mó' ní' ya'* 《化》アンモニア。
 [阿德雷德] *~ tē' lēi' tē'* 《地》アデレード, 南オーストラリア州の首都。
 [阿衡] *~ hēng'* 回教の布教主(また「阿訇(hung-)」「阿訇(hung-)」ともいう)。
 — *ē' hēng'* 昔の官名。
 [阿瞞] *~ mān'* ①魏の曹操の字。②唐の玄宗の自称。
 [阿媽] *~ shēn'* 叔母さんに対する呼称。
 — *ē', e'* ①おもねる, へつらう; 頼り親した。②岡, 陵。「~丘」小高い丘。③岸, 水際。④阿(ふ), 曲り角。「山~」山麓。⑤「東~縣」《地》山東省県名。⑥柱。⑦長く美しい。⑧「阿」と通用:「~金湯銀」《喻》財産(お金が苦もなくできること)。「~屎」うんこをする。
 [阿丘] *~ ch'iu'* 小高い丘。
 — *a' ch'iu'* 孔子のこと(但し民国以後)。
 [阿列布] *~ ē' lie' pu'* オリーブ =「橄欖樹」。
 [阿附] *~ fu'* おもねる, へつらう =「阿媚」。
 [阿私] *~ sū'* えこひい。
 [阿訇] *~ hung'* ①梵語のアウン, すべての発音の根源。②《仏》1)菩提(ぼだい)心。2)清浄で円満なこと。
 — *a' hung'* 回教の布教主(「阿訇」ともいう)。
 [阿訇] *~ ē' an'* 迎合する。
 [阿育] *~ yu'* 《人》アソカ (264-228 B.C.), 古代インドの王 =「阿輸迦」。
 [阿房] *~ p'ang' (fang')* 秦始皇の経営した宮殿の名(「阿房宮」また「阿城」ともいう)。
 [阿芙蓉] *~ fu' jung'* 阿片。
 [阿城] *~ ch'ēng'* ①吉林省の県名。②阿房宮の別名。
 [阿媚] *~ ch'uan'* こひへつらう。
 [阿訇] *~ (a') ch'un'* 《化》オゾン =「阿異」「臭氣」。
 [阿修羅] *~ hsiu' luo'* 《仏》悪魔の神。
 [阿異] *~ (a') sun'* 《化》オゾン。
 [阿媚] *~ mei'* こひへつらう:「~曲從」へつらいおもねり従う;「~奉承」へつらいおもねる。
 [阿諛] *~ yu'* おもねりへつらう。
 [阿諛] *~ ch'ian'* こひへつらう。
 [阿膠] *~ chiao'* 山東省東阿県より産する膠(ぎょう)(驢馬の子の皮より製造し, 産婦の強壯剤として用いる)。
 [阿輸迦] *~ shu' chia'* =「阿育」。
 [阿彌陀佛] *~ mí' tuo' fo'* 《仏》あみだぶつ, 西方浄土にあるという仏。
 [阿羅漢] *~ luo' han'* 《仏》①煩惱を断ち尽くして悟りた聖者。②ほとけ(生死すにつき法の学ぶものがない意)。
 [阿魏] *~ wei'* あぎ(薬草)。
 [阿蘭若] *~ lan' jē'* 《梵》僧寺, 寺院。

14【**亞**】*a', a'* 《化》アンモニアの古いあて字(今は「氨」を用いる)。

16【**鋼**】*a', a'* 《化》アクチウム, Ac。

AI, AI 呀

8【**哎**】*ai', ai'* ①ああ(感嘆の声):「~! 可憐!」ああ, 可哀そうに。②おや(驚きの声):「~! 你又來了」おや, 君また来たのか。③おい(呼び掛ける声):「~! 你過來」おい, 君ちょっと来たまえ。
 [哎呀] *~ ya'* おやおや, おやまあ, ああ(驚嘆の声):「~! 我怎麼忘了」おやおや, どうして忘れたのだらう。
 [哎喲] *~ yo'* =「哎呀」。
 [哎喲] *~ yo' (yao')* おやまあ, あらまあ; また悲鳴の声:「~! 你怎麼打我」おやまあ君はどうして私を打つのか;「~! 我實在不能活著了」ああ, 私はほんとに生きて行けなかった。
 [哎呦] *~ yo'* 同上。

9【**哀**】*ai', ai'* ①哀しむ。②憐む, 痛む。③哀中:「居~」同上。④哭する声:「畢~」哭声をあげて死者を弔う。

[哀子] *~ tsū'* 母を失った子(「計聞」などに用いる)(父が死んだ子は「孤子」, 父母ともに死んだ子は「孤哀子」)。
 [哀允] *~ yūn'* 憐んで許可する。
 [哀王孫] *~ wang' sun'* 杜甫の詩編の一。
 [哀册] *~ ts'ē'* 昔帝后や王族の哀悼文。
 [哀衣] *~ i'* 喪服 =「孝袍子」。
 [哀江南] *~ ch'iang' nan'* 吳信賦篇の一。
 [哀江頭] *~ ch'iang' t'ou'* 杜甫の詩篇の一。
 [哀枕] *~ ch'ēn'* 悲しみの情。

[哀杖] *~ ch'ang'* 葬式に用いる杖 =「孝杖」(俗に「哭喪棒(k'u' sang' pang')」という)。

[哀告] *~ kao'* 哀願する =「哀求」。

[哀求] *~ ch'iu'* 哀願する:「一味的~」一途に哀願する。

[哀哉] *~ i' tsai'* 悲しいかな:「嗚呼如此爲人師~」ああこのようにして人の師となるのは悲しいことである。

[哀泣] *~ ch'i'* 悲しみ泣く。
 [哀的美頓書] *~ t'i' mei' tun' shu'* 最後通牒(ultimatum)。

[哀矜] *~ chin'* 悲しみ憐む。

[哀哀] *~ ~* 悲しいたも様子:「~痛哭」悲しうに泣く泣く。

[哀哭] *~ k'u'* =「哀號」。

[哀莫大于心死] *~ mò' ta' yu' hsin' sū'* 精神気魄(きよく)を失ってしまうのが一番悲しむべきことである。

[哀孫] *~ sun'* 祖母をなくした孫。

[哀戚] *~ ch'i'* 悲しいたむ。

[哀悼] *~ tao'* 同上。

[哀啓] *~ ch'i'* ①計を告げる。②死亡通知書の中に死亡者の経歴や病気の経過などについて書いたもの。③計文(けいぶん)の最後につける語。

[哀啓者] *~ ch'i' chē'* 悔み状の最初に用いる語。

[哀詔] *~ chao'* 皇帝が死去したことを発表する詔勅。

[哀詞] *~ ts'ü'* 弔詞。

[哀訴] *~ su'* 嘆き訴える。

[哀斯基摩人] *~ sū' ch'i' mò' jēn'* エスキモ。

[哀痛] *~ t'ung'* 悲しむ, いたむ。[人]。

[哀詠] *~ lēi'* 死者の言行を録して用う文 =「弔文」。

[哀號] *~ hao'* 号泣する。

[哀傷] *~ shang'* 哀悼する。

[哀慘] *~ ts'an'* 痛ましい。

[哀慟] *~ t'ung'* 非常にいたみ嘆く。

[哀鳴] *~ ming'* 悲鳴; 悲しげに鳴く。

[哀歌] *~ kē'* 悲しき歌; 悲しみの歌。

[哀憐] *~ lien'* 悲しみ憐む。

[哀輓] *~ wan'* 弔文。

[哀樂] *~ yue'* 悲しい音楽, 葬式の際の音楽。

[哀慕摧裂] *~ mu' ts'ui' lie'* 哀慕切な胸も張り裂けんばかり。

[哀懇] *~ k'ēn'* =「哀求」。

[哀鴻] *~ hung'* 悲しげに鳴くおあと;「喻」災民, 流離の民。

[哀鴻遍野] *~ hung' pien' ye'* 罹災者が野に満ちる, 罹災者が非常に多いさま。

[哀禮] *~ li'* 葬式の際に贈る供物。

[哀騷] *~ yē'* 《文章》の悲痛で奇麗なこと。

10【**唉**】*ai', ai'* ①(失望や不満を表す)場合の感嘆詞:「~! 真可惜」ああ実に惜しい;「~! 際子不足與謀」ああ際子(じ)ともに事をはかるに足らぬわい;「~の一聲」ああと一声。②応答の声:「~! 我知道了」ええ, わかりました。「(嘆(ai'))」
 — *ai', ai'* いたみ惜しむ意を表す感嘆詞 =「唉喲」
 [唉喲] *ai' pao'* 嘆息(おひ) =「飽喲兒」。
 [唉歎] *ai' tan'* 嘆息する。
 [唉聲嘆氣] *~ shēng' tan' ch'i'* ああと悲嘆の声をあげたり嘆息したりする:「他貧病交加, 一天到晚~」彼は病と貧に迫られて一日中悲嘆と嘆息だ。

10【**埃**】*ai', ai'* こみ, ちり。

[埃及] *~ chí'* 《地》エジプト:「~鎊」エジプト貨幣;「~烟」エジプトたばこ。

[埃田] *~ t'ien'* エデンの園。[ト田]。

[埃佛拉斯峯] *~ fō' la' sū' fēng'* エベレス。

[埃氣] *~ fēn'* 埃(ちり)がきざった空気。

[埃垢] *~ kou'* 塵埃(ちり)。

[埃風] *~ fēng'* ①つむじ風。②砂埃(のど)。

[埃埃滾滾] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[埃埃] *~ kun' kun'* 塵埃(ちり)のうねり。

[挨不下去] *ai' pu hsia' ch'u* 我慢しゆくことができない、耐えられない。
 [挨日子] *ai' jī tsū* しんばうして暮らしてゆく。
ai' jī tsū ㄞ' 挨ㄉ。
 [挨斥兒] *~ ch'ī-r* 叱られる。
 [挨口] *~ pai' shu'* 飯が食っていかれず甘薯を食っている；「(喻) 生活の苦しいこと」。
 [挨他作甚] *~ ta' tsuo' shén* 彼に接近してどうするか；「(那) 様の人へ」あのような悪い奴、彼に接近してどうするか。
 [挨打] *ai' ta'* 打たれる、たたかれる；「挨了一頓打」一つなぐられた。
 [挨打受罵] *~ ta' shou' ma'* 打たれたり罵られたり。
 [挨打受氣] *~ ta' shou' ch'ī* 打たれたり辱められたり。
 [挨玉似玉] *ai' yū' sū' yū'* 朱に交われば赤い。
 [挨尖] *~ ch'ien' =* 挨肩ㄹ。
 [挨光] *~ kuang'* 密通する＝「偷情」。
 [挨次] *~ ts'ü' 順々*、順次に、次第に；「～輪流」順次かわるがわる；「～兒(的)」順次に；「挨着次序」順に並べる。
 [挨延] *~ yen'* ぐずぐずする、のびのびにする；「～度日」ぐずぐず日を延ばす；「一天一天的下去」一日一日とぐずぐず日を延ばす。
 [挨而無傷] *~ ér' wu' shang'* 近よっても害はない。
 [挨名補(任)用] *~ ming' pu' (jén') yung'* 名前順に任命する。
 [挨佛勒斯] *~ fo' lè' sū'* (地) エベレスト山。
 [挨身] *~ shén'* 肌身につける；「旅行の時候把要緊的東西～兒收藏起來」旅行の時には大切な物を肌身につける。
 [挨村] *~ ts'un'* ① 村つづき、隣村；「他是我們～兒的同鄉」彼は私どもの隣村の同郷人です。② 村ごとに、村を次々に；「～的搜一搜」村ごとに捜査する。
~ ai' ts'un' 罵られる、侮辱される。
 [挨里溫] *ai' lī' wén'* (地) エリバン、アルメニアの首都。
 [挨冷受凍] *ai' lēng' shou' tung'* 寒さにさいなまれ凍に悩まされる。
 [挨刻(編)] *~ k'ei'* (北京方言) 悪くいわれる、叱られる。
 [挨板子] *~ pan' tsū* 板(ㄉ)「板子」でなぐらう。
 [挨到] *ai' tao'* ① 寄りつく、寄っていく；「新娘慢慢的～新郎的身邊兒來了」花嫁は静かに花婿のそばへ寄り添ってきた。② …の順番になる；「這回～你了」こんどは君の番だ。③ やっと…になる；「我辛苦了這十年纔～科長」の地位」私はこの10年苦勞してやっと課長の地位にのびつた。④ …ころになって(やっと)；「你～這時候纔來、快下課了」君今ころになってやっと出席したが、もうすぐ下課は終了だ。
 [挨(挨)餓] *~ ch'ie'* (湖南方言) 祖母。
 [挨近] *~ chin'* 近寄る。
 [挨門兒] *~ mēn' -r* 戸ごとに、戸別に；「～挨挨」戸ごとに(一軒一軒) 捜査する。
 [挨門兒] 挨戶兒 *~ mēn' -r* 挨戶兒 *~ hu' -r* 戸ごとに一軒一軒「挨門兒」「挨戶兒」と各々分けても用いる、意味は同じ。
 [挨門查] *~ mēn' ch'ia'* 家ごとに捜査する。
 [挨肩兒] *~ ch'ien' -r* ① 兄弟姉妹のすぐ上またはすぐ下の関係(例えば長男と二男、二男と三男との続柄)；「他是我的～兄弟(哥哥)」彼は私のすぐ下の弟です(すぐ上の兄です)；「這樣兒的～生孩兒、可有點兒負擔不起」こんなに次々と子供が生まれてはちょっとやりきれない。② 肩を並べる；「小公母倆～散步」若夫婦が肩を並べて散歩する。③ 肩を並べる、相比例する(両者が負けず劣らぬ)；「他的孩子長的和他～那麼高」彼の孩子是彼と身長がかわらない。④ 協力して、肩を並べて「中國和美國～作戰」中国と米國とが協同して作戦する。⑤ 肩を接してこみあう形容；「早晨八點鐘電車裡的客人～站着擁擠不堪」朝の8時には電車内の客が混んで押し合いし合ひだ。⑥ (北方方言) 1) 連接する、連なる。2) 大体同じ、近い；「兩個

漢子個兒一樣高、年紀也～兒」二人の男が身長も同じ、年頃も似たりよったりだ(「挨尖」にも作る)。
 [挨肩擦背] *~ ch'ien' ts'a' pei'* ① たくさんの人が混み合い雑踏する形容；「～的跳舞」押し合いし合ひしてダンスする。② 二人がひと寄り添って親しい形容。「～混みあう形容」。
 [挨肩擦膀] *~ ch'ien' ts'a' pang'* 押し合ひ。
 [挨金似金挨玉似玉] *~ chin' sū' chin' ~ yū' sū' yū'* (諺) 朱に交われば赤くなる(金に近づけば金に似、玉に近づけば玉に似る)。
 [挨界餘地] *~ ch'ie' yū' t'ì* 境界さわの所有主がいかなるいはつきりしない土地。
 [挨背] *~ pei'* ① 背と背とがすれあう、背中合わせ；「決鬥的時候先～站着、往前各走十步、回身兒開槍」決闘の場合は背中合わせに立つて前方へ各々10歩進み、向きあって発砲する。② 背をくっつけて；「那個要飯的在牆上～擦擦哪」あの乞食は土壁に背をくっつけてかみい所をかいてる。
 [挨拶] *~ ts'a'* 人が多く混みあうこと。
 [挨苦] *~ k'u'* 苦難に迫られる、苦勞する。
 [挨吼] *ai' ts'ü' 叱* 罵られる。
 [挨咧(掄)] *~ lie' (lun')* =「挨罵」。
 [挨挨] *ai' ~* ① 徐々に；「～的走近前來」徐徐に近寄ってくる。② ちよととさわる；「甚麼寶貝、我～都不成麼」どんな宝物なんだ、私がちよととさわるのいけないうが；「這東西很細緻、～就破」これ(この物)は非常にデリケートでちよととさわるこわれる。
 [挨(一)挨兒] *~ [i'] ~ [r]* ちよととさわる；「我沒打他、我～他就哭」私は打ちしなかった、ちよととさわったら彼は泣いたんだ；「她的手我連一回也沒～過」彼女の手には私は一度だってさわったことはない。
~ ai' [i'] ~ [r] 少し先(将来)へ延ばす(この場合前者と区別するた北京では *ai'* ということが多い) = 往後延長「等一會兒再說」「這件事～再說」この事はまたあつての事にしよう。
 [挨挨擦擦] *ai' ~ ch'iang' ch'iang'* 人の群れを押しひけて進むさま。
 [挨挨蹭蹭] *~ ~ ts'ēng' ts'ēng'* ① 人が多く体と体が触れあたるさま。② ぐずぐずするさま。
 [挨挨擦擦] *~ ~ ts'a' ts'a'* 人が多く混みあって押しあいしあひするさま。
 [挨挨擠擠] *~ ~ ch'ī' ch'ī'* =「挨擠」。
 [挨家] *~ chia'* 軒別に、一軒ごとに。
 [挨推] *~ t'ui'* ぐずぐずして事にこする。
 [挨排] *~ p'ai'* =「安排」。「刻まれる」。
 [挨殺挨剮] *ai' ~ sha' ~ kua'* 殺され切り。
 [挨飢受凍] *~ ch'ie' shou' lēng'* ① 飢えたり凍えたりする。② 貧苦の境遇。
 [挨着] *ai' ch'ē* ① 接近して、近づく；「～學校近」學校にすぐ近い；「～大樹有柴燒」大樹のそばに住めば焚(火)薪(き)には困らぬ、寄らば大樹の陰；「～勤的沒有懶的」よく働く者のそばには怠け者はいない。② 引き続いて、順に；「一個～一個的過去」一人また一人と引き続いてやってくる；「～次序」順々に、順を追って。③ …ごとに；「～門兒」「～戶兒」戸ごとに、戸別に。
 [挨着次序] *~ (chē) ts'ü' -r* 順序を追って、順々に。
 [挨着班兒] *~ chē pan' -r* ① 順番に。② 組。
 [挨開] *~ k'ai'* 体や肩などを押しつけて戸などを開く；「兩手抱着東西用肩膀～了門就進去」両方の手で品物を抱え肩でドアを押し開いて入った。
 [挨補] *~ pu'* 順々に補正する。
 [挨進] *~ chin'* そつと入り込む；「趁著天黑小偷偷兒～門來了」闇に乗じてそつと泥がそつと戸口から入り込んだ。
 [挨順] *~ shun'* =「挨次」。
 [挨粥] *~ chou'* 飯が食べられず粥(かゆ)をすすっている、生活の苦しいこと(但し「挨餓」の程度にまではいかない意)。
 [挨晚兒] *~ wan' -r* 夕方、夕暮。

[挨挨] *~ tsou'* 打たれる、なぐられる。
 [挨鬧] *~ nao'* 雑踏する。
 [挨說] *ai' shuo'* ① 叱られる。② とやかく言われる、噂(うわさ)をされる。
 [挨噲] *~ ts'ēng'* ひどく叱られる。
 [挨罰] *~ fa'* 罰せられる。
 [挨餓] *~ ē'* 飢える、ひもじい、空腹に迫られる。
 [挨餓受凍] *~ ē' shou' tung'* =「挨飢受凍」。
 [挨罵] *~ ma'* 罵られる、叱られる。
 [挨靠] *ai' k'ao'* ① 依頼する。頼る；「～舅兒生活」おじさん(母の兄弟)を頼って生活する。② もたれる；「～牆站着」壁にもたれて立っている。③ 近寄る。
 [挨親兒] *~ chin' -r* 小兒、嬰兒(ㄉ)が嬉しげに人の顔に自分の顔をくっつけるようにすること。
 [挨親家兒] *~ ch'ing' ch'ia' -r* ㄱ「挨(ai' -r)」。
 [挨磨] *~ mo'* ① 石で物をひく；「鎮日教他挑水～來」一日中彼に水汲ましたり日をはかせたりする(明人小説)。
~ ai' -r mo' ① ぐずぐずする；「別～了、快走吧」ぐずぐずしないで早く行け；「又～了一會子、纔訥不搭的說了三個字、說道是「長的好」」また暫くぐずぐずしていたが、やっときまり掛けに三こと「長的好」(器量はよい)と言った。
 ② いびれる、虐待される、苦しめられる；「受折磨」；「嫁到有小姑子的人家兒去、總不免要～」小姑(ㄉ)のいる家に嫁入れば、どうしても辛い目を見ることは免れない。
 [挨頭兒] *ai' t'ou' -r* 最初のものから一人一人(一つ一つ)；「～報數(shu'!)」番号(号令)。
 [挨牆靠壁] *~ ch'iang' k'ao' pi'* ① 壁によりかかる(もたれる)；「人哪、得有自立的志氣、～的總免不了受氣」人は独立精神がなくてはならぬ、人を頼ってはいくとも辛い思いをしなくてはならぬ。② (喻) まじめに、まっとうに。
 [挨磚不挨瓦] *~ chuan' pu' ~ wa'* (喻) 強硬に言えば承知するがして出て出ると承知しないとか、自分より上の人にはこへて下の人にはいびり散らすぞという。
 [挨擠] *~ ch'ī'* ① 混み合う、雑踏する =「擁擠」；「～不動」雑踏して身動きがきかない形容；「挨擠擠擠」非常にこみ合う形容。② 推される＝「受擠」。
 [挨邊兒] *~ pien' -r* ① (話など) 理に合う(かなう)。② 参加する。
 11 [歎] *ai', ai'* ああ(嘆声) =「唉」。
~ ei', ei' はい、うん(肯定・承諾の声)。
~ ai', ai' 「～乃(ai')」① 船の體の音。② 船唄(北方人は往々 *ai' nai'* によむ)。
 12 [紮] *ai', ai'* ① 拘束する。② つかぬる。
 16 [嘆] *ai', ai'* ① (応答の声)；「～、我就去」はい、私はすぐ行きます。② (嘆声)；「～、可憐」ああ可愛想に。③ (感嘆詞)；「～、這是怎麼了」ああ、これはどうしたこことか。④ (他人に注意を促して)；「～、借光您納」もし、お尋ねいたします。⑤ (否定または制止の声)；「～、別打他呀」おい、彼を打つなよ。⑥ (否定的感嘆の声)；「～、那不對」やあ、それは違う。
~ ai', ai' 不同意・制止の意を表わすときに多く用いられる声。
~ ai', ai' 傷心・痛惜の意を表わすときに多く用いられる声。
 [嘆呀] *ai' ya'* おや、あらまあ、ああ(驚き・悲痛・驚嘆の声) =「嘆喲」「嘆喲」「啊呀」。
 17 [餓] *ai', ai'* (化) アインシュタイン *ai', Es* =「餓」(旧)。
 7 [呆] *ai', ai'* =「默(ai')」。
 11 [捱] *ai', ai'* ① 拒む。② =「挨」①③④⑤⑥⑦⑧⑨。
 [捱口] *~ (ai') jī'* 日延べる。
 [捱光] *~ (ai') kuang'* 私通する＝「偷情」。
 [捱近] *~ (ai') chin'* 次第に近寄る。
 [捱肩擦背] *~ (ai') ch'ien' ts'a' pei'* たくさん